



◆今週のほっと・ニュース◆

『生まれ育った村のために貢献したい。  
人と人とのつながり、義理人情、絆を大切に頑張りたい。』

～8月14日 新成人の三瓶兼吾さん 川内村で帰村後初めて  
川内村コミュニティセンターで執り行われた「成人式」にて～

◆NEWS◆ 警戒区域および計画的避難区域等における詳細モニタリング  
結果 (8月21日)

内閣府原子力被災者生活支援チームは、昨年8月から定期的に警戒区域及び計画的避難区域の主要道路(国道、常磐自動車道、県道、主要地方道、生活道路)の詳細モニタリングを実施しており、今般、今年7月から8月にかけて実施した第九巡の結果を公表しました。

計測方法は、モニタリングカーによる走行サーベイにて、主要道路上の地上1mにおける空間線量率を10m間隔で測定しています。

全般に、第一巡から第九巡へと概ね時間の経過と共に線量率が低下しております。また、第八巡から第九巡への空間線量率の変化は、これまでの変動の範囲内であり、全体的に低下しています。

詳しくは、経済産業省のホームページをご覧ください。  
<http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/20120821.html>

◆NEWS◆ 原発事故による避難者等に対する住民意向調査の実施について (8月17日)

復興庁は17日、原発事故による避難者等に対する住民意向調査の第一弾として、葛尾村の村民を対象とした調査を葛尾村、福島県及び復興庁の共催で行うと発表しました。

この調査の事業概要は以下のとおりです。

■調査対象：中学生を除く満15歳以上の約1400人

■調査方法：郵送によるアンケート調査

■実施期間：8月17日(金)から9月3日(月)

■主な調査項目

○現在の状況

- ・避難先の居住形態
- ・雇用の状況
- ・避難生活で医療や介護・福祉などで困っていること

○将来の意向

- ・帰村の有無や時期、条件
- ・帰還に向けて優先的に取り組むべき事項
- ・期間後に行政への要望 など

■結果の公表：9月中を目途に公表する予定

なお、引き続き、9月上旬には大熊町の調査を予定しており、現在、町と調査票の内容等について調整を行っています。

その他の関係自治体についても、個別に相談を進めており、自治体の意向

を踏まえつつ、秋以降、順次調査を実施する予定です。

詳しくは復興庁のホームページをご覧ください。

[http://www.reconstruction.go.jp/topics/20120817\\_ikoucyousa.pdf](http://www.reconstruction.go.jp/topics/20120817_ikoucyousa.pdf)

=====  
☆☆「ふれあいニュースレター」バックナンバーのご案内☆☆

[http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/kinkyu.html#info\\_fureai\\_letter](http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/kinkyu.html#info_fureai_letter)

=====  
[発行：政府原子力被災者生活支援チーム]